

# NEWS RELEASE

2022年7月26日

日本豆乳協会

SOY2204

## 日本豆乳協会

**「10月12日（豆乳の日）」を記念し、全国の高等学校を対象に  
「第7回スポーツ×豆乳キャンペーン」を実施  
～食育の観点から、スポーツ後の良質な植物性タンパク質である豆乳摂取を推進～**

日本豆乳協会（事務局：千代田区二番町 会長：藤村 公苗 キッコーマンソイフーズ株式会社 代表取締役社長、事務局長：杉谷 智博、以下豆乳協会）では、10月12日の「豆乳の日」を記念し、全国の高等学校を対象とした「第7回スポーツ×豆乳キャンペーン」を実施します。

「豆乳の日」は、人々がスポーツに親しみ、健康な心身を培う日として国民の祝日のひとつに定められた「体育の日」と同じ10月に設けられました。豆乳協会では、若年層のうちから、良質なたんぱく質を手軽に摂取することが出来る「豆乳」の魅力を実感する機会として、8月から12月にかけて、体育祭などのスポーツイベントを実施する全国の高等学校を対象に、「スポーツ×豆乳キャンペーン」を実施しています。成長期の高校生が、体育祭などのスポーツイベントの後に、“豆乳を飲み良質なたんぱく質を摂取し、筋肉をつける”ことをサポートするためのキャンペーンです。本イベントは、すでに過去6回実施しており、昨年は合計約14,000本の豆乳を全国の高等学校に提供し、豆乳の特性や魅力を訴求しました。また、豆乳の提供に伴い、若年層における豆乳摂取の実態に関するアンケート調査も実施しており、昨年は約10,000件のアンケートを回収し、高校生や各家庭における豆乳の摂取状況を把握しました。

本年度の「スポーツ×豆乳キャンペーン」は、8月から12月にかけて、学校行事として体育祭やスポーツイベントを実施する学校を対象に、学校に在籍する生徒の人数分の豆乳を提供します。所定の応募用紙に記入し、申請すると、所定の審査を経て、豆乳の提供が決定します。

(参考)

日本豆乳協会は、豆乳および豆乳製品の普及を第一の目的に啓発活動を行っています。1979年（昭和54年）9月1日の設立以来、豆乳メーカー各社が会員となり、メーカー同士の親睦や情報交換、さらには他の機関や団体との協調を図っています。豆乳類の製造、加工、品質、流通に関する研究はもちろん、業界の健全な育成、発展に寄与することをミッションに日々、豆乳の普及や期待される効果・効能の啓発活動を推進しています。毎年10月12日を「豆乳の日」と定め、業界全体を巻き込んで豆乳の普及に向けた様々な活動を展開しています。

\*「豆乳の日」について

「豆乳の日」（10月12日）は、人々がスポーツに親しみ、健康な心身を培う日として国民の祝日のひとつに定められた「体育の日」と同じ10月に設けられました。

<本件に関するお問い合わせ先>

日本豆乳協会広報事務局

（株）VA インターナショナル

田中／岩野

メール：vai@va-intl.co.jp

TEL：03-3499-0016 FAX：03-3499-0017

## 日本豆乳協会 「スポーツ×豆乳キャンペーン」実施概要

- 名称： 「スポーツ×豆乳キャンペーン」
- 主催： 日本豆乳協会
- 対象： 日本全国の高等学校 30校
- 目的： 若年層のうちから、良質なたんぱく質を手軽に摂取することが出来る「豆乳」の魅力を実感する機会を創出するため、8月から12月にかけて、体育祭などのスポーツイベントを実施する全国の高等学校を対象に、「スポーツ×豆乳キャンペーン」を実施する。
- 応募条件： 下記の応募条件を満たす学校に対し、在籍する学校の生徒数分の豆乳を豆乳協会加盟企業から提供します。
- ① 8月から12月にかけて体育祭などのスポーツイベントを実施する学校もしくはクラス。
  - ② サンプルング後、生徒に配布した模様の写真を撮影し、提出することが可能であること。
  - ③ 豆乳摂取後、簡単なアンケートに回答いただけること。
  - ④ 豆乳協会からの情報発信（公式ブログ、ニュースレター）への登場に賛同していただけること。
- 応募方法： 希望する学校は、広報事務局から所定の用紙を入手し、記入の上、申し込む。
- 審査方法： 申込後、日本豆乳協会での抽選を経て、豆乳の提供が決定されます。
- 豆乳の提供： スポーツイベント実施日または、その実施日に近い日程で、希望する生徒分の豆乳を提供します。
- 応募受付： 7月26日から9月30日  
\*本件で学校側に費用が発生することはありません